教科に関する調査結果

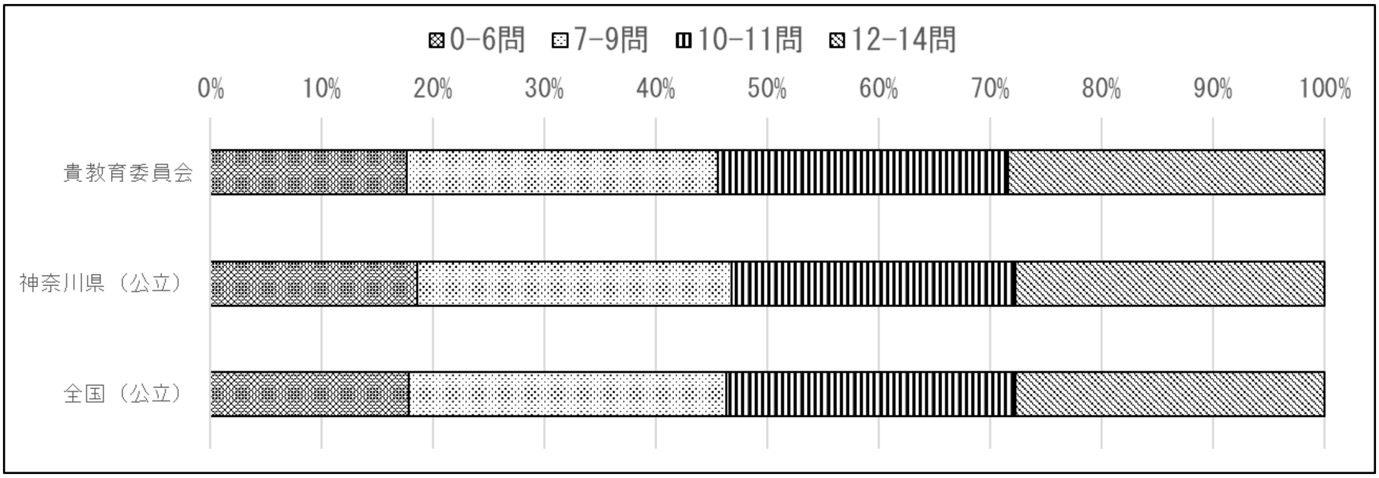
小学校　国語

1　調査結果の概要

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
相模原市	5,161	9.4 / 14	67	10.0	3.1
神奈川県(公立)	66,704	9.3 / 14	66	10.0	3.1
全国(公立)	936,137	9.4 / 14	66.8	10.0	3.0

分類		区分	対象問題数(問)	平均正答率(%)		
				貴教育委員会	神奈川県(公立)	全国(公立)
全体			14	67	66	66.8
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	2	74.9	73.3	76.9
		(2) 情報の扱い方に関する事項	1	63.5	63.7	63.1
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	1	81.3	81.3	81.2
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	67.0	66.5	66.3
		B 書くこと	3	70.1	69.9	69.5
		C 読むこと	4	57.9	57.5	57.5
評価の観点		知識・技能	4	73.6	72.9	74.5
		思考・判断・表現	10	64.3	63.9	63.8
		主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式		選択式	9	65.4	65.5	64.7
		短答式	3	77.3	75.9	78.5
		記述式	2	58.4	56.8	58.8

【正答数ごとの層分布(全国四分位)】



【調査結果から分かる本市の状況】　〇比較的よくできていた点　●課題のあった点

〇図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することはできている。〔2 二〕

●目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することに課題がある。〔1 一〕

●目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることに課題がある。〔3 三 (1)〕

2 成果と課題

（1）比較的よくできていた問題

〇趣旨

> 図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる。

〇問題 2 二

2

山田さんの学級では、伝統工芸品についてすいせんするちらしを書くことにしました。山田さんは、手ぬぐいのよさについてすいせんする文章を、次の【ちらし】に書いています。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【ちらし】

手ぬぐい

手ぬぐいには、いろいろなよさがあります。
そのよさとは、どのようなものでしょう。

よさ1　もよう

さまざまなもようがあり、すきなもようを選ぶことができます。おくり物としてもぴったりです。

季節を感じるもよう

手ぬぐいには、植物や風景をもとにしたもようがあります。季節に合わせて手ぬぐいを選ぶことができます。

しゅみやすきなものに合わせたもよう

スポーツや音楽などに関係するもようの手ぬぐいもあります。相手のアこのみに合わせて、もようを選び、おくることができます。

よさ2　使い方

手などをふくだけではなく、身に着けたり、物を包んだりすることもできます。

身に着ける使い方

イあつい日に、水でぬらして首にまくと、すずしく感じます。また、外で作業をするときに頭にかぶると、あせをきゅうしゅうし、両手が空くので仕事がしやすくなります。

物を包む使い方

手ぬぐいは、いろいろな物を包むことができます。

このように、手ぬぐいには、いろいろなよさがあります。
みなさんもぜひ使ってみてください。

二　山田さんは、□の中で、手ぬぐいのもようについて言葉と図で説明しています。その理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1　言葉に関係のない図を示すことで、別のもようについての興味を高めるため。

2　二つの図を並べて示すことで、もようの移り変わりを明確にするため。

3　言葉と図を合わせて示すことで、具体的に内容を理解できるようにするため。

4　言葉と図を比べて示すことで、疑問点を明確にするため。

正答率:83.1%
（全国:81.8%）

（2）課題の見られた問題と学習のポイント

○趣旨

目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することができるかどうかをみる。

○問題 1 一

1

小森さんの学級では、働くことについて考えるために、自分の興味のある仕事をしている人にインタビューをすることにしました。バスの運転士に興味のある小森さんたちは、インタビューで質問することを話し合っています。次の【話し合いの様子】と【話し合いの記録】をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの様子】

小森さん 質問することを整理するために、話し合ったことを記録するね。私は、運転士さんがどんなことを大切にして働いているかを聞きたいな。きっと、乗客の安全を大切にしていると思うな。

清川さん ぼくがよく乗るバスはいつも時間どおりに来るよ。時間を守ることも大切にしていると思うな。

町田さん 安全を考えながら時間を守ることは、大変そうだよね。

小森さん 確かに、大変そうだね。「仕事で大切にしていること」で話してくれたことをきっかけにして、「仕事で大変なこと」を聞くことができるかもしれないよ。

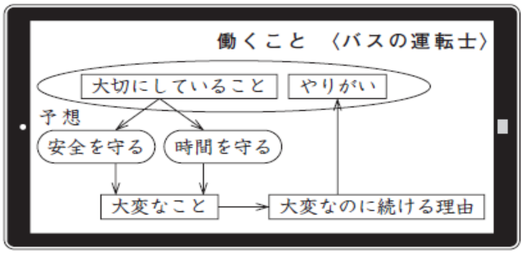
清川さん バスの運転士は、楽しそうだなと思っていたけど、大変なこともありそうだね。大変なことがあっても仕事を続けている理由も聞きたいな。

町田さん きっと仕事にやりがいがあるからだよ。

清川さん ぼくもそう思うな。大切にしていることとやりがいについては、働くことについて考えるためにもぜひ聞きたいね。

小森さん うん、そうしよう。ここまでの話し合いの記録をこんなふうにまとめたよ。この進め方でいいかな。

【話し合いの記録】



一 【話し合いの様子】の小森さんは、インタビューをどのように進めようと考えて、――部の発言をしましたか。最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1 複数の質問のちがいを明確にして聞くことで、聞きたいことを相手から引き出そうとしている。

2 複数の質問のちがいを明確にして聞くことで、相手が答えやすい内容を選べるようにしている。

3 複数の質問を関連づけて聞くことで、相手が答えやすい内容を選べるようにしている。

④ 複数の質問を関連づけて聞くことで、聞きたいことを相手から引き出そうとしている。

正答率：54.1%
（全国：53.3%）

【学習のポイント】

インタビューなどを通して特定の相手から話を聞く際は、**何を知りたいかを明らかにした上で**、質問内容を検討することが重要です。また、必要に応じて、インタビューをする相手や知りたいことなどについて**事前に情報を集めておき**、それらを踏まえて質問を検討することも考えられます。

また、集めた情報については、**種類別に並び替えたりまとめたり、関連する情報同士を線でつないだりして分かりやすくする**などの工夫ができます。

このように、インタビューを行う際は、どんな質問をすればよいか事前に考えるとともに、質問内容を検討するための情報を収集するなど、ねらいをもって質問をすることが大切です。

〇趣旨

目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができるかどうかをみる。

〇問題 **3** 三（1）

三　木村さんは、言葉の変化について田中さんと話し合いながら、【資料１】を読み返しています。次の【話し合いの様子】をよく読んで、あとの（1）と（2）の問いに答えましょう。

【話し合いの様子】

木村さん：ぼくが読んだ二つの資料（【資料２】、【資料３】）には、言葉が変化していることが書かれていたよ。【資料１】に「言葉の正誤を軽々しく決めることはできない」と書かれていることにつながっているよ。

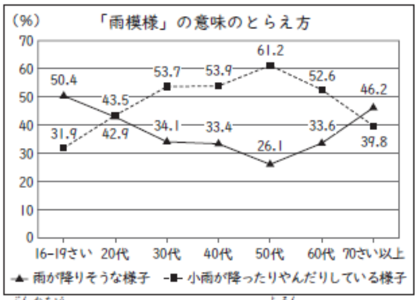
田中さん：私は、この資料（【資料４】）を見つけたよ。これを見ると、世代によって、「雨模様」の意味のとらえ方にちがいがあることが分かるでしょ。

木村さん：本当だ。三十代から六十代は本来の意味とはちがう「小雨が降ったりやんだりしている様子」ととらえている人の割合が高いね。

田中さん：こんなふうに、人によって言葉の意味のとらえ方がちがうと、伝え合うときに困ると思うよ。だから、【資料１】に「　A　」と書かれているとおりだと思うよ。

木村さん：言葉の変化については、いろいろな考え方があるんだね。もう一度【資料１】を読み返して、言葉の変化について自分が一番なっとくしたことをまとめよう。

【資料４】



（文化庁『令和４年度国語に関する世論調査』による。）

（1）【話し合いの様子】の　A　に当てはまる内容として最も適切なものを、次の１から４までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1　【資料１】の――部①
2　【資料１】の――部②
3　【資料１】の――部③（〇）
4　【資料１】の――部④

【資料1】について 「言葉が年月とともに変化していく」ということや「言葉の広がりや深さにも触れてほしい」ということについて書かれた説明的な文章。

正答率：43.0%
（全国：40.8%）

【学習のポイント】
　図鑑や新聞などを読む際は、文章と文中に使われている図表から読み取れることを結びつけて必要な情報を読み取れるようにすることが大切です。特に、文中の図表が、文章のどの部分を詳しく説明しているのかを明らかにしながら読むことで、内容の確かな理解につながります。
　また、文章を読むことの目的に応じて必要な情報も変わってきます。「レポートを書くために読む」「話し合いで相手を納得させるための情報を集めるために読む」など、**読む目的を明確にし、**その目的に合わせて必要な情報を見付けだすことを意識して読みましょう。

教科に関する調査結果

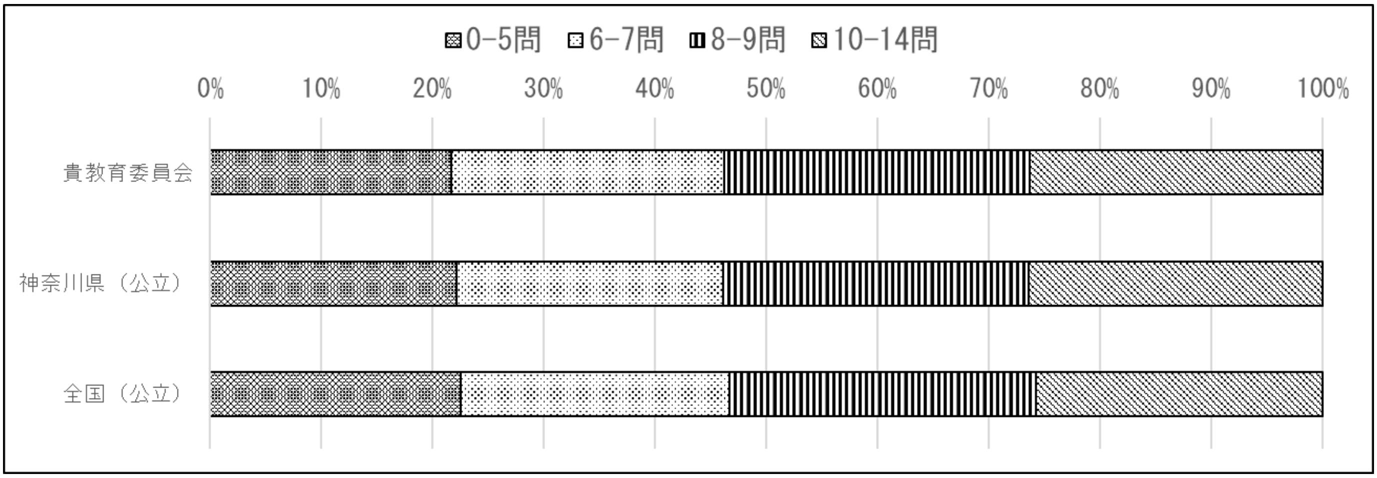
中学校　国語

1　調査結果の概要

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
相模原市	4,820	7.7 / 14	55	8.0	2.7
神奈川県(公立)	59,447	7.6 / 14	55	8.0	2.7
全国(公立)	870,560	7.6 / 14	54.3	8.0	2.7

分類		区分	対象問題数（問）	平均正答率(%) 貴教育委員会	神奈川県（公立）	全国（公立）
全体			14	55	55	54.3
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	2	48.2	49.0	48.1
		(2) 情報の扱い方に関する事項	0			
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	0			
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	4	53.7	53.9	53.2
		B 書くこと	5	53.1	52.3	52.8
		C 読むこと	3	63.0	62.9	62.3
評価の観点		知識・技能	2	48.2	49.0	48.1
		思考・判断・表現	12	55.7	55.5	55.3
		主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式		選択式	8	64.4	64.8	63.9
		短答式	2	73.7	71.8	73.6
		記述式	4	25.8	25.4	25.3

【正答数ごとの層分布(全国四分位)】



【調査結果から分かる本市の状況】　○比較的よくできていた点　●課題のあった点

○目的に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることはできている。〔1 二〕

●自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことに課題がある。〔1 四〕

●資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができる。〔2 四〕

２ 成果と課題

（1） 比較的よくできていた問題

○趣旨

目的に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができるかどうかをみる。

○問題 1 二

【ちらし】

第一中学校　美術展

毎年、秋に行っている第一中学校の美術展のお知らせです。

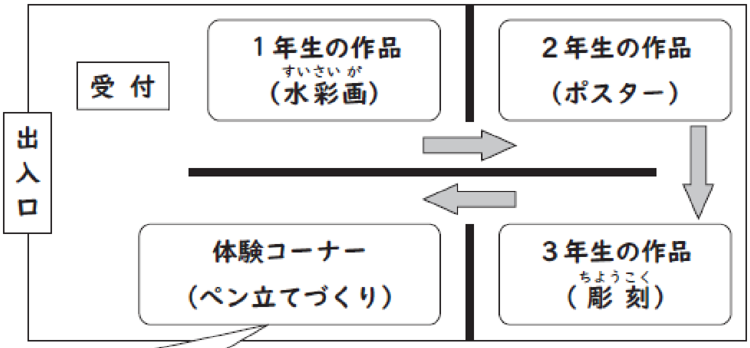
私たちが美術の時間につくった作品を展示します。どれもかいしんの出来です。

今年は、中学生による作品の説明や小学生向けの体験コーナーもあります。体験コーナーでは、中学生と一緒に、好きな色のタイルを貼って自分だけのペン立てをつくることができます。

日　時　　令和７年11月15日（土）　10時～16時

場　所　　第一中学校　体育館

会場図



体験できる時間（各回30分間）
❶10時～　❷11時～　❸12時～　❹13時～

二　中井さんは、【ちらし】に、【第一中学校のウェブページ上のお知らせ】には示されていない「会場図」を加えました。どのような目的で加えたと考えられますか。次の１から４までのうち、最も適切なものを１つ選びなさい。

1　小学校６年生に向けたちらしであることを示すため。
2　ウェブページの情報と比較しやすくするため。
3　会場となる体育館まで迷わずに来てもらうため。
4　展示する作品と体験コーナーの内容や配置を伝えるため。[4 is circled in red]

正答率：83.2 %（全国:82.5%）

（2） 課題の見られた問題と学習のポイント

○趣旨

自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる。

○問題 1 四

【ちらし】（更新版②）

第一中学校　美術展

毎年、秋に行っている第一中学校の美術展のお知らせです。

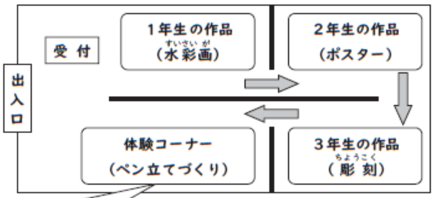
私たちが美術の時間につくった作品を展示します。どれもかいしんの出来です。

今年は、中学生による作品の説明や小学生向けの体験コーナーもあります。

日　時　令和７年11月15日（土）　10時～16時

場　所　第一中学校　体育館

会場図



体験できる時間（各回30分間）
❶10時～　❷11時～　❸12時～　❹13時～
中学生と一緒に、好きな色のタイルを貼って自分だけのペン立てをつくることができます。

第一小学校６年生のみなさんへ

四　今年の美術展では、昨年の美術展に来場した小学生の感想をもとに内容を工夫しています。中井さんは、そのことを【ちらし】（更新版②）の□の部分に書き加えることにしました。あなたならどのように書きますか。次の条件１と条件２にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件１　今年の美術展の【工夫】のＡ、Ｂから１つ選び（どちらを選んでもかまいません。）、それと結び付く小学生の【感想の一部】をアからウまでの中から１つ選び、それぞれ塗りつぶすこと。

条件２　条件１で選んだ、今年の美術展の【工夫】と小学生の【感想の一部】との関係が分かるように、接続する語句や指示する語句を使って書くこと。

※　次のページの枠は、下書きに使ってもかまいません。
解答は必ず解答用紙に書きなさい。

【工夫】

Ａ　作品に込めた思いや作品をつくる過程について、中学生が、来場者の求めに応じて説明する。

Ｂ　昨年はおみやげにしていたペン立てを、今年は体験コーナーを設けて、小学生につくってもらう。中学生は、美術の時間に学んだことを生かし、手助けや助言をする。

【感想の一部】

ア　どうやってあんなすばらしい作品をつくったのか知りたくなりました。美術でどんなことを学べるのかが楽しみです。

イ　いろいろな作品が展示されていて楽しかったです。思いのこもった作品が多いように感じました。

ウ　おみやげにペン立てをもらえてよかったです。手づくりだと聞いてびっくりしました。私もつくってみたいです。

【工夫】　Ⓐ　Ⓑ　【感想の一部】　㋐　㋑　㋒　← 選んだ【工夫】と【感想の一部】の記号を塗りつぶしなさい。

第一小学校６年生のみなさんへ

【正答例】
〔Ｂ－ウを選択した場合〕
今年は、ペン立てづくりの体験コーナーを設けています。これは、昨年の参加者から、つくってみたいという感想をもらったからです。みなさんの参加をお待ちしています。

正答率：28.3%
（全国：31.0%）

【学習のポイント】

文章を通して自分の考えを伝えるためには、**根拠を明確にして書く**ことが重要です。例えば、根拠としては、「複数の具体的な事例」や「専門的な資料（図鑑・論文・公式サイト）からの引用」等が考えられます。

自分の考えを伝えるような文章（例：意見文・説明文）を書く際は、**「どんな根拠を示せば相手を納得させることができるか」**を意識するようにしましょう。

○趣旨

資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる。

○問題 2 四

【村田さんのスピーチ】

私は、「マリープロジェクト」をもとにしたアイディアを考えました。

「マリープロジェクト」は、皆さんも知っているとおり、環境委員会が参加者を募って行っている、マリーゴールドを育てる活動です。参加したことがない人も、登下校のとき、きれいに咲いたマリーゴールドの花に、心が和んだこともあるのではないでしょうか。マリーゴールドは、苗から育てることが多いのですが、この活動では、採取した種から育てています。

ここで、〈スライド①〉を提示

㋐<u>スライドに示したように、次の年、また次の年へとつながる、持続的な活動であることが、この活動の大きな特徴です。</u>咲いた花を楽しむだけではなく、手入れをしながら成長を見守ることに魅力を感じ、私は、１年生のときからこの活動に参加しています。

ここで、〈スライド②〉を提示

これは、実際に採取したマリーゴールドの種です。次のシーズンに学校で育てる分を確保したあと、家でも育てたい参加者は種をもらって帰ります。私も、種をもらって、家族と一緒に育てています。ただ、みんなが持ち帰ったとしても、採取した種は残ってしまいます。㋑<u>……あ、１年間で採取した種のうち、半分以上は残ってしまうのですよ。</u>そこで、考えたのが、今行っている活動を発展させた「つなごうマリープロジェクト」です。

ここで、〈スライド③〉を提示

このプロジェクトの長所は、まず、残ってしまう種を活用できることです。そして、地域の方にも、花を育てる楽しみを味わってもらえます。しかも、マリーゴールドの種は毎年採取できるので、このプロジェクトも持続可能です。

ここで、〈スライド④〉を提示

このプロジェクトの内容は、残った種を地域の希望する方にも配るというものです。例えば、地域の方が来校する学校行事や、私たちが参加する地域の行事などで配りたいと思います。育ててくださる地域の方のために、残った種から発芽しやすいものを選び、育て方のポイントを書いたカードと一緒に渡します。

ここで、〈スライド⑤〉を提示

今行っている活動を工夫することで、私たちのマリーゴールドと、花を育てる楽しみが地域にも広がります。学校と地域が、マリーゴールドでつながったら、すてきだと思いませんか。

これで、私の発表を終わります。

〈スライド⑤〉

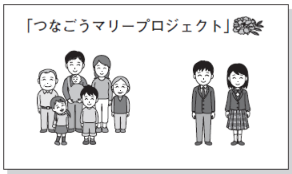
四　村田さんは、**【村田さんのスピーチ】**の［　　］の内容をより分かりやすく伝えるために、**〈スライド⑤〉**を工夫したいと考え、あなたに助言を求めています。あなたなら、どのような助言をしますか。あとの**〔工夫の仕方〕**の**A**から**C**までの中から**１**つ選び（どの**〔工夫の仕方〕**を選んでもかまいません。）、**条件１**と**条件２**にしたがって、村田さんへの助言を書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

【村田さんのスピーチ】の［　　］

今行っている活動を工夫することで、私たちのマリーゴールドと、花を育てる楽しみが地域にも広がります。学校と地域が、マリーゴールドでつながったら、すてきだと思いませんか。

〈スライド⑤〉



〔工夫の仕方〕

A　〈スライド⑤〉に、言葉を加える。
B　〈スライド⑤〉のイラストを修正したり、イラストを付け加えたりする。
C　AとBとを組み合わせる。

条件１　選んだ**〔工夫の仕方〕**について、どのように工夫するかを、具体的に書くこと。
条件２　**条件１**で工夫したことにより、どのように分かりやすくなるかについて、［　　］の内容を具体的に取り上げて書くこと。

〔工夫の仕方〕

Ⓐ　Ⓑ　Ⓒ　← 選んだ〔工夫の仕方〕の記号を塗りつぶしなさい。

【正答例】
〔Bを選択した場合〕
地域の人たちと中学生が、笑顔でマリーゴールドの手入れをしているイラストに変更すると、「学校と地域が、マリーゴールドでつながった」ときの様子が、視覚的にもよく伝わると思います。

正答率：23.3％
（全国：23.2％）

【学習のポイント】
スピーチやプレゼンテーションといった言語活動を行う中で一人一台端末等を活用する際、<u>**活用の目的を明確にすること**</u>が大切です。例えば、「最も伝えたいことを強調するため」、「説明をより詳しくするため」などが考えられます。言語活動を通して、伝えたい内容を明らかにした上で、資料の内容を吟味したり、提示するタイミングを検討したりしましょう。